

令和元年

新城市教育委員会

5月定例会会議録

新城市教育委員会

## 令和元年5月新城市教育委員会定例会会議録

1 日 時 5月30日(木) 午後2時30分から午後3時35分まで

2 場 所 本庁舎 4階 会議室4-3

### 3 出席委員

和田守功教育長 原田純一教育長職務代理者 川口保子委員 花田香織委員  
安形茂樹委員 村松 弥委員

### 4 説明のため出席した職員

片瀬教育部長  
請井教育総務課長  
安藤学校教育課長  
櫻本生涯共育課長  
河口生涯共育課副課長  
湯浅生涯共育課参事  
白井生涯共育課参事

### 5 書 記

佐藤教育総務課庶務副課長

### 6 議事日程

開 会

日程第1 4月会議録の承認

日程第2 5月の新城教育

- (1) 教育長報告
- (2) 5月の行事・出来事

日程第3 報告事項

- (1) 6月定例会市議会の日程報告について(教育部長)
- (2) 教科担任制・2ハート担任制の実施について(学校教育課)

日程第4 その他

- (1) 第44回新城市民文化講座について(生涯共育課)
- (2) 市内博物館施設への校外学習の案内について(生涯共育課)

- (3) 長篠城址史跡保存館歴史講座について(生涯共育課)
- (4) 夏休み少年スポーツ教室について(生涯共育課)
- (5) 水泳教室について(生涯共育課)
- (6) つくでスポレク祭について(生涯共育課)
- (7) 10連休中の市内博物館施設の入館者について(生涯共育課)

閉会 午後3時35分

## ○委員

それでは、時間となりましたので始めさせていただきます。  
ただいまから令和元年5月定例教育委員会会議を始めます。

### 日程第1 4月会議録の承認

## ○委員

日程第1、4月会議録の承認です。お願いします。

### 日程第2 5月の新城教育

## ○委員

日程第2、5月の新城教育でございます。

1番、教育長報告をお願いいたします。

## ○教育長

令和元年、最初の教育委員会会議でございます。

先ほど、研修会で委員さんから暦を提供されましたので、暦の9ページをごらんください。

令和の典拠となりました万葉集巻の五、この巻の五に書かれている典拠となる歌は、時は正月、十三日、令き月にして、というようになります。時は、旧暦の正月ですので。新暦2月5日旧元旦ですね。そして、13日ということなので、月齢で言うところの13夜の2月17日、「令月にして」というのは、「令き月にして」です。そうしますとこれは、その2日後が十五夜、そしてその次が十六夜ということです。満月の前の十三夜、まさにこうこうと照らす月のもとで、梅の花をめぐる、そういう祝宴が開かれるということでございます。「令き月にして、気よく風なごみ梅開く」と。梅の花が月の明かりに照らされて咲き出している、そういう春宵値千金の宵がイメージされるのではないかと思います。

教育長報告として、3点申し上げたいと思います。

1点目は、子どもの登下校の安全確保と、危機回避ということです。

28日の朝、川崎市登戸の路上で、通学バスを待つ児童ら19人が殺傷され、カリタス小学校の6年女子の栗林華子さんと外務省職員の小山智史さんの2人が死亡という悲痛な事件が起きました。

また、その前の8日には、大津市の交差点の歩道で信号待ちをしていた保育園児らの列に車が突っ込み、2人の園児が亡くなりました。さらに、東京でも横断歩道を渡っている母子が車にはねられて死亡するなどの事故が多く発生しております。

各学校においては、再度登下校の様子や交差点、横断歩道等の現況の検証を行い、スクールガードやPTA、教職員の見守りの強化を図っております。ただ、本来守られて安全であるはずの歩道や横断歩道での災禍だけに、想定外のことですけれども、危険が迫ったとき、いかにそれを回避するかという術(すべ)も身につける必要があります。

また、スクールガードや青パト、あるいはスクールバスの送迎などの対応も、学区、地域によって対応が異なっているだけに、地域自治区などにおいて、子どもや高齢者など、交通弱者を守るためのきめ細かな対策が必要になると考えます。その意味でも、共育の理念の浸透が求められると思います。

そこで、31日付で市内の小中学校長に対しまして、危機管理対応として2つの文書を発出します。

1つは、「登下校時の児童生徒の安全確保」について、ということで4点、学区における連携の強化、通学路の合同点検の徹底、安全指導の充実、自然災害への対応ということです。

もう一つは、蒲郡市の学校において、会計において不正横領があったと報道されましたけれども、「学校会計の適正な管理」ということです。この2文書を発出いたします。お手元にその文書をお渡ししてありますので、ごらんください。

2点目は、「市内一斉共育の日」についてです。

今年は、6月8日と15日の土曜日に開催されます。この日は、いわゆる保護者を対象とした授業参観日ではなくて、学校を拠点とした地域を初めとした市民が集い、「共に過ごし、共に学び、共に育つ」共育活動を展開します。活動を通して、「人を知り、人がつながり、人が元気なる」ということを目指します。

各小学校の企画を見ますと、多彩な活動が計画されております。地域がイニシアティブをとって、展開している学校から、依然として学校の教職員主体のいわゆる授業参観がメインの学校までございます。将来のこの日の理想といたしましては、地域コーディネーターが、子ども、学校、地域、市民が共に活動できる企画の核となって、「人を知り、人がつながり、人が元気になる」ことができるよう地域自治体の主要課題として取り組まれることを期待しております。

お手元に当日の市内小中学校の活動案内をお配りしました。御都合のつく範囲で、参加してみたい活動が行われている学校に御参加いただければ、それぞれの学区の共育の状況を肌で感じ取ることができるのではないかと思います。

また、その日の教育長の行程表もお配りしました。500平方キロメートルという広い市域で午前中のみの活動の小学校も多いので、教育長1人で全部は周りきれませんが、学校教育課の指導主事等で全校を訪問する予定でおります。毎年、新城市民の2割ほどが共育の日に集いますけれども、本年も各小学校の魅力ある活動で1人でも多くの市民に参加いただければと願っております。お手元のリーフレットを御参照ください。

3点目は、猛暑と渇水対策についてでございます。

今年も5月中旬から北海道で39℃を越す猛暑日が続いておりました。また、宇連ダムの貯水率が0%になるなど、水不足も続いております。猛暑につきましては、市内小学校の春の運動会は、18日に行われましたので、ちょうど猛暑を避けて開催することができましたけれども、県下の多くの学校は、翌週でしたので猛暑日で大変でした。全国ニュースでも熱中症の多発が報道されておりました。

こうした中で、今年の夏の暑さがどうなるかということ、非常に危惧されます。エアコンにつきましては、夏までに間に合うという学校もありますが、間に合わない学校もございます。当初、御報告いたしましたように、全校の設置完了は、本年度末まででございますので、この夏の暑さをいかにしのぐかということにおいて、多くの学校で知恵と対応が求められるところでございます。

それから、渇水につきましても、とりあえずこの大雨で18%まで回復しましたがけれども、また渇水が続きますと0%となります。プール指導等が6月に始まる小中学校が多い中で、節水対策とともに、水泳指導をどうするかといったことも課題となって浮かび上がってくるのではないかと思います。いずれにいたしましても、猛暑対策と渇水対策、状況を見ながら敏捷な英断が必要になってくると思いますので、柔軟な対応で臨んでいきたいと考えております。

以上です。

#### ○委員

ありがとうございました。

御質問がありましたらお願いいたします。

#### ○職務代理者

この通知文さっそく出していただいて、適切な対応かなとなって思っておりますが、確認でお伺いしたいと思います。

学校会計の適正な管理について、そのこのところをきちんとやってくださいということですが、1番、2番の学校すべての通帳を一括管理という、すべての通帳というのがちょっと気になるのですが、事務職員の通帳とかあるいは学級担任の通帳とか、それはすべて校長が一括管理、そういう意味合いですか、ここはどうなのですか。

#### ○学校教育課長

事務職員が持っているものは、その対象からずれると思うのですが、いわゆる保護者からのお金とかPTAからのお金、そういったものにかかわる通帳については、すべて校長室の金庫に保管して、校長が見られる状態で管理するということになるかと思えます。

#### ○教育長

学級会計、学年会計、修学旅行会計、自然教室会計、その他いわゆる学校で集める準公費に当たるものについては一括校長管理という方向で進めるということでもあります。

とかくこれまで担当が引き出しへ入れていたり、あるいは家へ持って行ってたりとかというようなことがあるわけですが、あくまでもそれは私個人のお金ではなくて、準公費であり保護者等から預かったお金でありますので、学校という公的機関として責任ある対応を取っていくことが必須であります。

#### ○職務代理者

一遍やってみればいいと思うけど、あまり縛りすぎてかえって面倒くさいことになるのではないかなという気がしないわけでもないものですから。ただこの間の他市の問題ではないのだけれども、きちんとしたチェックをやっていけばああいうことはないと思うので、だからといって一括管理というのは、大丈夫かなという若干そういうきらいがしたものですから。このすべてというのは、事務職員の通帳はまず除くと。それ以外のという意味合いがあると、そういうことですよ。

#### ○学校教育課長

事務職員の通帳というよりも、事務職員が使うお金、例えば旅費であるとか、そういうことですか。それについては、学校に通帳が存在しないと思うのですが、

#### ○職務代理者

学校に通帳がなかったですかね。

#### ○学校教育課長

私の知る限りではないです。

#### ○職務代理者

昔のことを言っていたですかね。昔、職員の給料だとかそういうものを配っていたので、今はもう

全部直接振込ですから、旅費など全部そういう振込のようになっているのですかね。事務職員が持っている通帳はなかったですかね。

○学校教育課長

はい。恐らく、私の知る限りではありません。

○職務代理者

そんな時代錯誤なようなことを言って、申し訳ありませんでした。

○学校教育課長

一括管理もそれほど難しいことではないので。私が管理職として勤めた学校2校ですが、そこでも一括管理をやっておりましたので、十分可能だと思います。

○職務代理者

ああ、そうですか。わかりました。

○教育長

やっぱり、管理職といいますか、校長の職印をもって通帳をつくらないと、いくら善意を持っていても私印等でやるようなことがあると間違いのもとになりますので、一括して必ず職印を使って管理執行していくという形で一元化していきたいと。

それで県立学校がどうだということを問い合わせましたら、県立学校のほうはもっと厳格にしっかりと監査等も行うという形で進めておりました。いずれにしろ、やはり金銭についてはたとえ1円であっても、きちんと処理していくのが大事なことであります。その辺、とにかく金銭的な部分、教職員得意ではございませんので、しっかりと管理して進めていきたいと考えているわけです。

○委員

ありがとうございました。

○委員

学校訪問に行かせていただいているときに、いろいろな書類のチェックをされていらっしゃると思うのですが、今ここに市教委が年度ごとに会計監査を行うということで、これは決算ですか。

○学校教育課長

はい。

○委員

その学校訪問においてもそういった帳票類、通帳等も確認とかはされているのでしょうか。

○学校教育課長

実は、この文書5月31日付になっております。6月6日に校長会議がございます。そのときに、口頭にて各校長に説明しようと思っているわけですが、学校の通帳のすべての監査をきちんと行っていく、なかなか至難のわざでして、それでも市教委など学校の外部が、きちんと学校の通帳管理を確認するというのは大事なところですので、学校訪問の折に学校教育課長、あるいは参事が必ず訪問しますので、そこで見せていただくというような、若干簡易監査というような形になると思いますが、そんな方向で校長に説明しようと思っております。

○教育長

今、学級会計とか学年会計とかその他の会計でも、事務長の名前で出て、それで事務長の名前で振

り込む、ネットバンキングなどもう現金はほとんど使わない。我々昔は学級担任の名前を出して、現金を集めて、金融機関に持って行ってという扱いをしていましたけれども、今は一切そういうことはない形になって進めております。しかし、そうであっても間違いは絶対ないとは言えません。教育現場というのは、性善説に立っていろいろなことを行っているのですけれども、時としてそうではない事例が、不祥事として現れるわけですので、そこはやはり未然にきちんとしていくことが大事ではないかということで、この通知を配信するわけであります。

#### ○委員

ありがとうございました。

それでは、次に入ります。5月の行事、出来事でございます。各課よろしく願いいたします。  
教育総務課お願いします。

#### ○教育総務課

それでは、教育総務課より御報告させていただきます。

資料の1ページをごらんください。

今月5月におきましては、22日、23日、24日に富山市で開催されました全国都市教育長協議会に教育長が出席をいたしました。

28日には、愛知県市町村教育委員会の第1回理事会が開催され、職務代理者が出席をされました。

29日については、管内の教育長会議が開催され、教育長が出席をしております。

来月の行事予定でございます。

4日に愛知県都市教育長代表者会議が予定されております。

6月は、議会の開催の月でございます。13日に本会議第1日目が始まり、19日から29日が一般質問、28日が最終日という予定で開催されます。なお、6月は27日木曜日が教育委員の研修会、定例教育委員会の会議となりますのでよろしくお願いいたします。

教育総務課からは以上でございます。

#### ○委員

ありがとうございました。

続きまして、学校教育課お願いいたします。

#### ○学校教育課

お願いします。

5月21日、鳳来東小学校の学校訪問を皮切りに、学校を視察しました。教育委員の皆様におかれましては、今後同行していただくということで、御指導よろしく願いいたします。

6月6日に校長会、そして、6月27日にも校長会を計画しております。

6月8日、15日に市内一斉共育の日、29日小学校球技大会を計画しております。

以上でございます。

#### ○委員

ありがとうございました。

それでは、共育係お願いします。

#### ○生涯共育課（共育係・文化係）



生涯共育課の共育系の行事について、報告いたします。

まず、平日の欄になりますが24日に県子連の総会が開催されまして、市子連の副会長が出席しております。次に、右側の欄にいきまして、11日市P連総会が文化会館大会議室で開催されました。

また、26日に市子連子どもリーダー研修会が県民の森で開催され、49名の子どもたちの参加がありました。

来月の主な行事ですが、1日にささゆり観察会が青年の家周辺で開催される予定です。

それから、16日に市子連組織検討会が開催予定です。

また、29日に社会を明るくする運動、青少年の非行被害防止に取り組む運動合同会議が文化会館小ホールで開催されます。既に、御案内が届いているかと思いますが、委員の皆様、御参加をお願いしたいと思います。

続きまして、文化系の行事について報告いたします。

12日に作手古城まつりが開催されました。当日は、晴天に恵まれまして、多くの来場者でにぎわいました。

また、25日はつくでの森の音楽祭ミュージカルコンサートがリフレッシュセンターで開催されまして、72名が来場いたしました。

1点削除をお願いしたいと思います。

来月の予定になりますが、長篠合戦のぼりまつりとありますが、前回のデータが残っていたものですので、済みませんが削除をお願いいたします。

次に、3ページに飛びまして、図書館の行事ですが、15日に図書館協議会総会が名古屋市の愛知県図書館であり、担当が出席しております。

私からは以上です。

## ○委員

ありがとうございました。続きまして、文化財・資料館・保存館お願いいたします。

## ○生涯共育課（文化財・資料館・保存館）

文化財・資料館・保存館からご報告申し上げます。

今月、8日の日に愛知県市長会の視察が資料館でございました。

それから、22日、それから23、24日までそれから29日から30日の期間にわたりまして、東郷中学校並びに新城中学校の子どもたちの職場体験の受け入れを資料館のほうで行っております。

それから、5月25、26日とNHKの取材がございまして、資料館の裏山で玉探しを実施しております。

来月の予定ですが、6月5日に旗頭山古墳群の連絡協議会が資料館でございます。

資料館・保存館・文化財係は以上です。

## ○委員

ありがとうございました。

続きまして、スポーツお願いします。

## ○生涯共育課（スポーツ）

スポーツですが、10日の金曜日に中部ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会がありまして、

副市長と担当が出席しております。

また、21日火曜日第14回愛知県市町村対抗駅伝大会に担当会議がございました。

土日となりますが、前日の25日の土曜日、つくしんぼうスポレク祭が県の総合公園で開催されまして、約1,000人程度の参加がございました。

来月の行事として、まず、1日の土曜日、東三河スポーツ少年団交流会が東栄町で行われます。

8日土曜日、共育の日ですが、スポーツ推進委員による新城小学校で、ニュースポーツの講座を開催いたします。

16日日曜日、作手B&G海洋センターのプール開きを午後から行います。

スポーツについては以上です。

#### ○委員

ありがとうございました。

続きまして、鳳来寺山自然科学博物館お願いいたします。

#### ○生涯共育課（鳳来寺山自然科学博物館）

鳳来寺山自然科学博物館からの報告です。

平日につきましては、9、10日と黄柳野高校の方に来ていただきまして、コノハズク調査事前学習ということで、館内学習を行っております。

今月、5月からですが、15日には八名中学校の1年生の方々、22日から24日には千郷中学校の1年生の方々が総合学習で館内に来ていただいております。

また、これからでございますが、31日金曜日には、豊橋南高校の方々270名が来ていただけるという予約が入っております。

また、土日、祭日につきましては、5月3日から5日、春のミュージアムフェスティバルを行いました。

また、18日、19日には、仏法僧の声を聞く会を行いまして、28の方が参加していただいております。四ツ谷の田んぼを上がっていくところの峠で皆さん聞くことができました。

また、26日日曜日には、モリアオガエルと表参道の生き物ということで、学習会を開いております。

また、来月につきましては、2日の日に岩谷観音の地形観察と動物園、30日の日には、梅雨のきのご観察会ということで予定をしております。

以上でございます。

#### ○委員

ありがとうございました。

何か御質問がありましたらお願いいたします。

#### ○職務代理者

済みません。

仏法僧の声が聞こえたんですね。

#### ○生涯共育課

はい、聞こえました。2カ所で聞こえました。

2匹はいるということで。別の方向から聞こえたので、晩の大体8時半から9時の間です。

○委員

それを聞きたかった。何時ぐらいに聞こえたのかなと思って、8時半から9時ですね。

○生涯共育課

9時ぐらいでした。

○教育長

元中日ドラゴンズの山本 昌選手が愛知県の鳥に仏法僧がいるというんだけれども、見たことがない、本当にいるのかということで、訪ねてきまして。そうしたらその日、2時間も待ったら仏法僧が鳴いたということで、満足して帰られました。そして、ニュースOneでしっかりと放送されました。愛知県民はちゃんと鳳来寺に仏法僧がいるということを認知していただけたのではないかなと思っております。

○委員

よかったですね。それまで、幻だったので。

○委員

それは録音はしてあるんですか。

○生涯共育課

録音は、ただですね、ごめんなさい。5月7日に放送されると最初にあったのですが、それが事情で飛びまして、5月14日にいつになるかわからないと撮るのはできなかった。

○委員

何年ぶりかでしょうね。

このところしばらく聞けてなかった。

○教育長

いや、声そのものは毎年聞こえています、ただそれを公にしないだけで、公にしてまた仏法僧がヘッドライトなどの光が当たって、どこかへ逃げて行ってしまうと困りますので、内々の情報でということを抑えてあります。

○委員

ほかにございませんでしょうか。

○教育長

1つ、博物館、豊橋南高校270人ということなので、どの学年なのですか。

○生涯共育課

1年生です。

○教育長

全員見えるわけだね。

○生涯共育課

はい。

○教育長

工夫しているよね。4つなら4つグループに分かれるとか、5つなら5つに分かれることを。

○生涯共育課

これは毎年、来ていただけているそうなので、その段どりの仕方は持っていますので大丈夫だと思っています。

**○教育長**

うれしいね、高校が来てくれるというのはね。よろしく頼みます。

**○委員**

私のほうから1つよろしいでしょうか。

先ほど、教育長報告でも出ましたが、宇連ダムの水が0になったときがございまして、そのときに思ったのですが、見学ツアーというちょっと不謹慎な言葉なのですけれども、湖底を見るというようなことは、もし今後そのようなことがまた0が続けば考えておられるのかなと。

**○教育長**

教育委員会で見学会ということはやりません。

先回の0%のときも、テレビで全国放送もされまして、もう非常に大勢の方が宇連ダム目指して来ていただきました。大混雑で、地元がいかげなものであるというような印象もあるということで、個々でお出かけいただければと思います。ちなみに、今でも宇連ダム湖底の一番の見せ場である、穴滝とその岩脈は、しっかり見ることができますので、2つ目の橋の八石橋を渡って、右側方向行って北設との境のちょっと手前のところを道端に車を止めて下へおると、穴滝と岩脈が見られます。

**○委員**

やはり、地形とかそういうものを知っていないと行ってもおもしろくないですね。

**○教育長**

説明する人がいると面白いですがけれども。穴滝は江戸時代からもう東三河随一の名勝の一つだと言われておりますので、ぜひ見ていただきたいところです。新城の宝です。

ただ、道が狭いですし、それから大勢の方が行きますので、十二分に気をつけて下さい。カーブも多いです。

**○委員**

湖底に下りないでくださいという、放送とか案内とかありますね。

**○職務代理者**

水資源公団のほうから、汚いものが湖底につくと、飲料水になるのだからよくないから、湖底においてはいかんよと言ってましたね。

**○教育長**

途中、ダムの近くは湖底に下りるといのは、非常に厳しいです。急な斜面、崩れやすい崖になっております。やはり上流の水源地に近いほうなら降りることができますけれども、危険を冒してけがでもすると大変です。一番奥の穴滝の辺りなら大丈夫です。下りる道もありますしね。

**○委員**

では、よろしく願います。また、何かありましたらまた教えてください。ありがとうございます。

#### 日程第4 報告事項

##### ○委員

では、次に入らせていただきます。

4、報告事項でございます。

1、市議会6月定例会の日程について、お願いいたします。

##### ○教育部長

私から2点報告をさせていただきます。

市議会6月定例会の日程につきましては、先ほど教育総務課長のほうから説明がありましたとおり、6月13日から6月28日の間で、5回の本会議、それ以外に予算決算委員会、各種委員会が開催されます。

教育部の関係では、予算の繰越報告、それから一般会計補正予算で鳳来東小学校の漏水改修工事費234万5千円の上程、それから、東郷中学校屋内運動場の工事請負契約締結の3件を予定しております。

2点目ですけれども、令和元年度の教育長の職務状況についてですが、大きなものとして4つの役職を兼務されていますので、改めて御報告をさせていただきます。

1つ目が三河部教育長協議会、こちらは会長職でございます。2つ目、愛知県都市教育長協議会これが副会長職でございます。3つ目、東海北陸都市教育長協議会これが理事職でございます。4つ目、三河都市教育懇談会こちらが会長職ということで、以上4つ大きな役目を兼任されておりますので、改めて御承知おきいただければと思います。

以上で部長からの報告は終わります。

##### ○委員

ありがとうございました。

お忙しくなられますが、おからだに気をつけてよろしくお願いいたします。

では、その次です。2番目、教科担任制、2ハート担任制の実施について、学校教育課お願いいたします。

##### ○学校教育課

お願いします。

4月の教育委員会議で、教科担任制とあすなる教室の入室状況に関して、御質問を承りましたのでお答えします。

教科担任制ですけれども、別紙のように再任用教諭によるもの、専科教諭、英語と音楽がございます、専科教諭によるもの。例えば、5、6年生の担任が相互に乗り入れて、それぞれ得意な教科を担当するもの。あるいは、英語について得意な教師が5、6年の教科化に向けて一緒に複数の学年を見るもの、そのようなことがございます。13校、ほとんどすべての小学校で教科担任制が実施されていると、校長からも報告を受けております。

続いて、2ハート担任制ですが、東郷中学校の3年生で実施されている、もう1つは作手中学校。作手中学校は、2ハートという名称ではありませんけれども、主任、担任ということで、例えば、道

徳の授業や総合的な学習の時間等、主任と担任が両者入って学級で授業を行っているという体制で、実質的には2ハート担任制になっているかなということで、報告させていただきます。

あと、あすなる教室の入室状況ですが、小学校児童については1人、中学生については6人が先週の時点で入室しております。あと、中学生が2人が入室を希望しているということで、先ほど担当から聞いておりますので、あわせて御報告申し上げます。

以上です。

#### ○委員

ありがとうございました。

委員さん、よろしいですか。

#### ○委員

今、希望されている中学生が2人あるということで、まだ、学校には行けていないけれど、ここにも、という方たちの対応の仕方というのはどのようにされていますか。

#### ○学校教育課

その方たちの対応については、嘱託職員2人が家庭訪問等を行っています。すべての児童生徒を訪問できるわけではないのですが、そのような対応をさせていただいております。

#### ○委員

2人でなんとか頑張って回れるほどの人数ということで。

#### ○学校教育課

1人当たりの訪問回数が減ってしまうというのがございますけれども、ただ、必ず行けば会えるというものでもないし、そのような状況で慎重に対応させていただいているところが実情でございます。

#### ○委員

学校の担任の先生とのつながりというのはどのようにされていますか。

#### ○学校教育課

そこを重視して、必ず担任の先生とも教育委員会とかかわりをもって、今の状況を報告したり、あるいは報告を受けたりということで、情報共有についてはこまめにさせていただいているつもりでございます。

#### ○委員

学校がすべてではないとは思いますが、学校というところを途切れてしまわないようなというものをぜひお願いしたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願いします。

#### ○学校教育課

承知しました。ありがとうございます。

#### ○委員

あすなるを希望されている方がさらに2人いてということなのですが、小学校、中学校というところで、学校に行きづらいと考えている、感じている子たちが、一所懸命助けてあげられるよう、サポートしてあげられるようなということを進めていかなければいけないし、いきたいと思うのですが、そのあとの高校というのは1つのハードルになってくるかなと思うのです。今、豊橋

の市立がそれに対しての大きな受け皿になっていて、希望する生徒が非常に増えていると。それで、昔は希望すれば大体入れたのだけれど、今、定員いっぱいになってしまっていて入れないというのです。せっかく希望しているというその気持ちというのは、何とか生かしてあげたいと思います。同じ状況は新城だけではないと思うので、近隣の各教育委員会でそろって県のほうに市立高校の定員枠拡大とか、そういうようなことを図っていただけるような、お願いというのはできないのかなと思うのですが、筋としては違うものでしょうか。

#### ○教育長

今、豊橋市立高校の中間定時制が定員オーバーして、入学できなかった子どもたちが次に、通信制や専門学校に行っています。学校現場からそういう声が出てくれば、対応しますし、現実の合格、不合格の人数がどの程度かの実態を把握しておりませんので、中学の進路主事指導会等で集約して、もしそういった声が東三河全体として大きいようであれば、県教委にも働きかけたいと思います。

また、逆に新城でいいますと、新城東高校、作手校舎に中学校のとき不登校だったけれども、作手校舎へ行って元気に頑張っているといった事例もいくつかあるわけです。新城としては、作手校舎の存続につきましても、今年は非常に定員オーバーして大変だったのですけれども、受け皿の1つとして、考えていきたいととらえております。

#### ○委員

お尋ねしていいですか。

市立高校がなぜそんな人気があるのでしょうか。

#### ○委員

公立、私立ありますけれど、普通学校と比べれば、もともとが定時制なので、受け入れの形が緩やかというようなことがあります。また3年でどうしても出なければというような、そういうのも少し緩やかというのもありますので、自分のペースで学校に通いたいとか、いろいろな病気だったりとか、いろいろな事情があるのですけれど、その子どもたちが市立高校というようなことを選択肢にしていると聞いています。

#### ○委員

中途退学というのですか、それはどうなのですかね、例えば定員を増やしたとしても、例えば途中でやめる方が多くなればまた学校にも空きができてしまう。

#### ○委員

また、中途退学のこういう統計について私も調べてなくてですけども、中途退学するのだったら行かなくてもいいよねという話ではないと思うので、チャレンジしてみるとか、そういう機会があることはまた学校にとって大きな使命ではないかなと考えます。

#### ○職務代理者

ちょっといいですか、不登校の子が一時だけでそれで社会に復帰できていければこれは、そんなにいいことはないのですけれども、実際には大人になっても引きこもりにつながっていくと。先ほども教育長の話があったのだけれども、川崎のようなああいう大事件を起こすことにもつながりかねないということで、それで新城市の場合、民生委員の皆さんに協力してもらって、掌握したところ小中合わせて今のところ95人引きこもりがいるそうです。ですから、そういう人たちにどのようにこれから

サポートしていく、あるいは関わっていくのかというのが、なかなか大変だと思うのです。要するに小学校、中学校、高校くらいまではなんらかの形で学校の先生方がかかわるものですからまだ望みがあるんです。問題は、そのあと、結局手を放れてしまいますよね。そうすると、もうどういう形で支援していくのかというそこら辺が難しいのですが、それを現実にとどこがやっていくのでしょうか。

### ○委員

1つ例を挙げれば、実際に引きこもりの50代の方が見えた、お母さんが80代になられた、認知症が進んできて、助けを求めてきた。それで、お母さんのほうの民生委員の方が入られたかどうかそこはわからないですけど、お母さんのほうの介護というところで、介護課のほうの職員の方が見えたりして、担当の人たちが話し合った結果、お母さんどうしようかとなると、お母さんはやっぱり認知症ですから、どこかの入所施設みたいなのところとか、病院にとかというので話し合いをされた。ところが、ここにもう1人見えるということがわかってきた。その時点でじゃあ、どうしましょうかということで、この方にアプローチをしていかなければならないのですが、1人では生きられないということがわかっている。でも、私たちの間と、手帳を持ってる方とか、どんな生い立ちであったかとかと、いろいろなことを聞いたりして、どんな対策ができるかということも調べながら、この人の生きづらさみたいなものを取り除きながら何とか生活していけるようにということを組み立てようとするのですが、やはり本人さんが長い間、外部との接触がなかったのもですから、どうしても本人の意思というものも、とても図り切れなくて、なかなか対応ができないというのが直近の出来事として現実そういう問題があります。なので、今、手はつけないでいるんですね。そこにはお母さんがそういう状態だということと、もう一人がそこに障害がある子がいらっしやっただけだから、その子をどうしたらいいかというような話もあって、そちらは、私たちのほうにて考えながら自立していくということも支援ができたのですけれども、そういう方たちが長い間、自分の意思を持ったりとか、アプローチをされなかったので一切、外部との接触を絶っているというのを、その時代になってから崩しながら、実際にどうしていこうかと考えるというのはとても難しいことだなと今、思っています。

### ○職務代理者

地域の中で例えば、そういう状態だから助けてほしいということであれば、民生委員とかいろいろな人が入れるのだけれど、そういう声を出さないですか。

### ○委員

はい。ですので、とても難しく、どうしようかと思っています。高校で手が離れてしまいましたとか、もう実際に小学校のうちからこうやって積み上げてきましたけど、自分は何とか就職できますと言って入った。その後どうなってしまったかというのは、SOSをくれない限りちょっとどうですかなんて言ってこちらから行ったところで、大丈夫ですと言われれば、それ以上には入れないというところがあるので、本当に難しいなと思います。こうするといいなという思いとかはありますが、でもそれを押し付けるわけにはいきません。その人の人生ですので。ですので、できるなら、小学校、中学校のうちからいい場所があって、自分を受け入れてくれるんだという経験をたくさん積んでいってくれば、もう少し早くのうちに社会との接触するということが悪いことではなく、楽しかったり、よかったり、もちろんつらいときもあるけれど、でもこういういいところもあるという経験をたくさんしていってくれるといいのかなあ、なんていうのは、今は思うのですけれど、それがすべてだとは



思いません。ですので、難しい話だなと思います。

#### ○委員

その意味でも、あすなる教室へ小学生1人、中学生6人という数字はやはり少ないなという印象を受けます。不登校の子どもたちの数は、その何倍かの人数だと思いますので、1歩でも前に出られるようにできる限りの努力をしていただきたいと思います。テーマが大きいので、またの機会に。

教科担任制の件を調べていただいてありがとうございました。13校すべての学校で何らかの教科担任制の形をとっているということで、対応が進んでいると感じています。

英語の教科指導はやはり気になります。この中に5年担任が6年の英語を週2時間受け持つというように書いてございますけど、これ何校かありますか、1校ですか。

#### ○学校教育課長

私が知る範囲で専科を除いて担任が持つというのは、2校です。今、このページの2校だと思います。

#### ○委員

担任以外が指導しているのは2校のみ、

#### ○学校教育課長

5年の担任が6年の

#### ○委員

5年生担任が6年生の英語を担当するということですね。では、その他の学校はそれぞれの学級担任の先生が英語を指導しているということですね。

#### ○学校教育課長

千郷と東郷西は、英語専科がいますので専科になります。ただ、ごめんなさい、知らないところもございますので、知る範囲というところです。

#### ○委員

はい、ありがとうございました。

#### 日程第5 その他

- (1) 第44回新城市民文化講座について(生涯共育課)
- (2) 市内博物館施設への校外学習の案内について(生涯共育課)
- (3) 長篠城址史跡保存館歴史講座について(生涯共育課)
- (4) 夏休み少年スポーツ教室について(生涯共育課)
- (5) 水泳教室について(生涯共育課)
- (6) つくでスポレク祭について(生涯共育課)
- (7) 10連休中の市内博物館施設の入館者について(生涯共育課)

上記について連絡した。

閉会 午後3時35分



教 育 長

職 務 代 理

委 員

委 員

委 員

委 員

委 員

書 記